

第10回ボランティア交流会

 未来アシストネット 第10回ボランティア交流会
和7年度 栃木市PTA連合会研修会・会長研修会


令和8年1月25日（日）に第10回ボランティア交流会をボランティア交流会実行委員会、栃木市PTA連合会、栃木市教育委員会の共催によりサンプラザ栃木で開催しました。アシストネットやPTA関係者の方々が141名参加しました。

第1部では、栃木中央地域が、栃木第三小学校の「ボランティア顔合わせ会」や「三小祭」の様子について、都賀地域が、地域内の4つの小中学校の特色ある取組について実践事例を発表しました。

第2部では、参加者同士の交流を行いました。他の地域や学校の様子などについての情報交換や課題の共有等大変有意義な交流となりました。

◆ 第1部【実践事例発表】

○ 栃木中央地域の取組

「三つの力を合わせて チーム三小！」

○ 都賀地域の取組

「地域とともにある学校の実現に向けて
～都賀ブロックの取組」

◆ 第2部【交流】

○ 地域コーディネーターや学校コーディネーター、学校関係者、保護者等の方々の、立場を越えた交流

「人と人がつながって、ネットワークをさらに広げよう！」

<参加者のアンケートの記述から>

栃木中央地域の発表



◇ 地域コーディネーター

○ お互いの学校の活動を見に行く約束が出来てこれからの活動が楽しみとなった。

○ 「ボランティア交流会」は、様々なボランティアとのつながりを作ることができ活動しやすくなると思う。良い事例を学校に提案してみようと思った。

○ 立場の異なった方々とお話することにより、これまでやろうと考えていた活動の具体的な糸口が見えてきたように思う。

◇ 学校コーディネーター

○ 学校に戻って来年度に向けて取り入れられる部分を検討し、さらにアシストネット活動を盛んにさせていきたい。

○ アシストネットは市内どこの学校においても効果的に活用されていると感じる。このような交流会をとおしてみんなで盛り上げて栃木市の宝としていきたい。

◇ PTA関係者

○ 中学校は地域活動にどんどん参加する形を進めると良いと思う。

○ 交流の時間では、たくさんの意見や悩みを共有できた。今後のPTA活動に生かしていきたい。

○ 他校の活動を知ることができてPTAとしてアシストネットとどう関わっていくのか分かった。

◇ ボランティア

○ ボランティアの活動内容は学校によって違いがあるが、それぞれ熱意を持って活動されていることが分かった。

○ 他の学校のボランティアの方と活動の工夫や悩みなど話し合うことが出来て時間が足りないくらいだった。

○ 栃木第三小の事例発表は地域とPTAと学校とが「子どもたちのために」という思いでいろいろ工夫して行っていることが素晴らしかった。

都賀地域の発表



第2回アシストネット推進委員会

とちぎ未来アシストネット

とちぎ未来アシストネット推進委員会



2月5日（木）に国府公民館で、第2回アシストネット推進委員会を開催しました。荒川里子委員長のあいさつの後、各地域での取組の様子についての発表がありました。主な内容は次の通りです。

○各学校毎ではなく中学校区で連携しながら活動した。中学校区内の2つの小学校のボランティアに声をかけ人材を集めた。小学校のボランティアが中学校に行き活動することは、それぞれの小学校を卒業した生徒の成長が見られる良い機会となった。

○アシストネットの活動は、各校とも計画通り取り組めた。しもつかれづくりや着衣水泳の指導など、これまでの活動に加えて、少しずつ新しい活動を取り入れてきている学校も出てきた。

○PTA総会でアシストネットについて説明し保護者への周知に努めた。また、PTA役員や学習支援、読み聞かせなど普段から子どもたちを支えている方々が一堂に会した交流会を開催しそれぞれのつながりを深めながら推進を図ってきた。

○「ちょこボラ」として朝学校に来て清掃をするボランティアや「サポーターズ」として主に備品の修繕をするボランティアが活動している。



続いて、令和8年度事業の方針について、地域毎のグループ協議を行い、「PTAとの連携による保護者のボランティア参加の促進」や「児童生徒の地域行事や地域貢献活動への参加機会の拡充」、「事業の幅広い世代への周知」などの意見が出されました。

これらの意見をもとに、次年度の方針を事務局で整理することとなりました。

各学校の取組から

三鴨小 タブレット活用支援

各小中学校では、全ての児童生徒にタブレット端末が配られ、普段の授業で活用されています。

三鴨小では、1年生がタブレット端末を上手に使いこなせるよう操作の支援を保護者のボランティアにお願いしています。保護者の皆さんの丁寧な支援で、学習ソフトの操作にすぐに慣れ、楽しく学習に取り組んでいます。



大平南中 学校祭でのお囃子の指導

大平南中の学校祭（みなみ祭）は、1年生から3年生の学年の壁を取り払った縦割り講座による活動とその発表の場としています。

書道や手芸、ダンス、ギターなど地域の方々に指導していただいています。神田囃子もその一つで、地域に残る伝統芸能を学ぶ良い機会となったようです。



大宮南小 大南祭すごろく・カルタ



大宮南小の学校祭（大南祭）では、子どもたちは縦割りの「なかよしグループ」で活動しました。

地域の歴史や名所をもとにした「大南すごろく」や「大南カルタ」で楽しみました。たくさんの地域や保護者の方々が協力してくださり、遊びながら地域への関心を深めていました。



編集後記

梅の花が咲き始め、春の訪れを感じる季節になりました。今年度も様々なアシストネットの活動が行われ、ボランティアの皆さんに支えられた子どもたちの生き生きとした姿を見ることができました。取材にご協力いただきありがとうございました。